

## 第2回 新潟市亀田駅前地域交流センター及び亀田駅前地域交流センター自転車等駐車場指定管理者申請者 評価会議 議事録

1. 日 時 令和2年10月16日（金） 午後14時00分から

2. 場 所 江南区区役所 301会議室

3. 出席者

評価委員

榎並委員 （亀田東小学校区コミュニティ協議会 会長）

小嶋委員 （税理士法人信越会計 代表社員）

本間委員 （第一町内会 会長）

山本委員 （亀田商工会議所 事務局長）

事務局

江南区建設課長、建設課職員3名

4. 傍聴者 0人

5. 会議次第

1 開 会

2 申請者プレゼンテーション及び質疑

・プレゼンテーション1社

司会	(プレゼンテーション終了) 続きまして、質疑に入らせていただきます。ただいまの説明について、ご質問を各委員のほうから願いたします。
榎並委員	2点ほどお聞きします。 まず一つが、新型コロナウイルス感染症の対応ですけれども、マニュアルを見せていただきました。これはこれで、特に医療機関向けのものだと思うのですが、どうなのでしょう。そちらが実施する自主事業と、それから団体、個人に部屋を貸しているわけですから、二つの対応があると思います。その辺について、市の施設で言えば利用者向けのガイドラインが出ていますけれども、例えばチェック表みたいなものがあって、団体ごとにチェックつける。同じようなやり方でやられているのかどうか、自主事業については、どんな対応を考えてこられたのか。今後の対応を含めてお聞かせいただきたい。 それから、予約の関係ですけれども、市民会館の空き状況を、タブレット端末で利用者の方に、いっぱいの場合は空いていますよという形でお知らせしてい

	<p>と思うのですけれども、市の予約システムというものがあるのですけれども、          どういうわけか、私も見てみたのですけれども、駅前交流センターは載っていないのですね。</p>
申請者	<p>まだやっております。</p>
複並委員	<p>載せてもらえば解決するのかなと思うのですが、その辺、今後の対応を含めて聞かせてください。2点です。</p>
申請者	<p>最初の新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からということですが、          通常の使用は6月後半から、定期利用の皆様がとて多くいらっしゃる施設          ですので、市で定められた新しい生活様式のチェックリストを市のほうで準備し          ていただきますので、それに合わせて通常の定期利用、単発の利用ですが、          も、団体ごとのチェックリストのところにチェックをしていただき、当日、参          加された方、最低でも2週間の保管をいただく。それはもう市統一で同じよう          な形です。</p> <p>実施事業についてですが、やはり三密を避けるためということで、以前          は、先ほどの文章にもありましたけれども、コンサートをやったりとか、人を          まず多く集めて、施設のPRを第一の目的として行っていたのですけれども、          まずソーシャルディスタンス、夏休みのファミリー層向けの自主事業も、会議          室の中でやったのですけれども、長机を最大8基しかおけないような状況にな          っているのです。そこのところの長机に、一つのところに親子一組、大体お二          方で来られますので、一つのところに最大一組ということで、2メートル以上          の間隔を開けるということで、最大8組しか定員を設けることができませんで          した。ただ、そのもとで参加をしていただくという形で、やはりソーシャルデ          ィスタンスですね、例えば多目的ルーム70から80名というところですが、          も、現在は本当に確実に空けるという形にすると、約半数近くくらいしか入れ          られないという形で、皆さんはそれを重々承知のうえでされております。ドア          のところにガラスがありますので、管理人が防止の方は巡回して確認させてお          りますし、もし何かあればお声かけさせていただくというようなことで、今の          ところ、特に注意を受ける団体さんはいない状態で事業を行っています。</p> <p>以上です。</p>
複並委員	<p>ありがとうございました。</p>
本間委員	<p>提案された事業は、今までの実績等を踏まえて立派にやっておられるという評          価をしたいと思いますが、お伺いしたいのですが、災害及び事故対策というこ</p>

	<p>とで項目があると思うのですが、指定管理者募集要項の中の13ページに、災害発生時の対応ということで項目があると思うのですが、その辺で緊急事態が発生した場合は、利用者及び近隣住民の安全確保を最優先するということが募集要項に載っていると思うのです。その辺についての提出書類の中で、おおざっぱなマニュアルというものはあるのですが、具体的にどういう地域住民と連携をとってやるというか、やってもらえるかという、その辺のところを具体的に教えてもらえればと思うのですが。これに対応した記述がないものですからお聞きしたい。</p>
<p>申請者</p>	<p>市の施設は避難所として指定を受けられている市の施設と、そこに残念ながら入りきれない小規模の市の建物があると思うのですが、本庁の危機管理の課のほうで例えば避難所に指定されている市の施設だったりすると、オレンジ色のファイルが多分避難所に来て、毎年ワークショップを含める打ち合わせ協議会というものを区ごとにされていると思うのです。それ以外の交流センターみたいな形になりますと、私ども指定管理のほうは20を越える指定管理、県内全部含めてですけれども、やはり圧倒的に新潟市から頂いている指定管理の現場が多いのです。そうなりますと、その中には当然避難所として設置されている体育館等もございます。あと、同じ亀田地区の市民会館等も含まれております。そちらに参加させていただいたときに資料説明等いただきますので、それを水平展開という形で、そこから漏れている施設のほうにも、管理人の研修などで話をさせていただいて、同じような内容で対応するということです。あとは営業時間内にそういう災害が起こったときは、管理人のほうで対応をとりますけれども、それ以外の場合ですと、こちらの施設は二重にシャッターをおろすという形ではありますが、それを開けて、普通は市の方で、近隣で施設に近い方が2名さまということで、今、避難所のほうに。</p>
<p>本間委員</p>	<p>決まっているのですか。</p>
<p>申請者</p>	<p>そうです。決まっておられると思います。それが無い場所でありまして、指定管理者なりが開けて対応を取らせていただくということなので、シャッターの開閉はうちのほうで開けるなりしてその対応をとるという形で、本社の方ですけれども、管制センターという警備のくくりの中で24時間対応をしておりますので、市に準じてうちの方も整えております。</p>
<p>本間委員</p>	<p>管理人からの、事業課の担当者さんのほうから時間外でも何かあった場合は行くのですか。</p>

申請者	<p>管理人が一番早ければそうですけれども、それ以外ですと私のほうで担当させておまして、幾つかの現場を担当させておりますので、一応 24 時間対応をさせていただいております。</p>
本間委員	<p>いろいろと説明すると、制約があるのでこれ以上はいいませんが。地域住民の立場からの要望ですけれども、個別にまた、この席ではこれ以上聞きませんので。</p>
小嶋委員	<p>3 点ほど。</p> <p>利用目標の件で、今、コロナの状況ということもあったのですけれども、具体的な改善策を考えていらっしゃるということであったのですけれども、これにはやはりみんな増えているのです。そして今、目標がどんどん増えていて、今コロナで減っていて、また登る計画になっているのですけれども、具体的な改善策というのをお聞きしたいというのが 1 点。あと、先ほど自転車 3 台の話がありましたけれども、あれは、壊れたら市の方で購入するのですかという確認が 1 点。</p> <p>もう一つ、研修をされるということでお話があったのですけれども、業務内容を見ると研修費というのはないのですけれども、社内研修でパートさん 4 名ですね。社内研修で行うのか。それとも外部研修ですか。以上 3 点教えてください。</p>
申請者	<p>そうしましたら、コロナ対策での利用の目標ですね、こちらの方は実は私と他の職員の方でメインの現場のターゲット、勤務に入っていない、うちの指定管理の事業課で担当させていただいているのですけれども、今まで、私も実は今年度の途中から担当に入りまして、今までは、やはり同じような担当者がいたのです。ただ、今回、うちの事業課で私に担当という形で、以前、私はこの亀田の交流センターをトータルで 6 年間くらい、最初の期間のワンスパン位、ツースパン位は他現場でのコンテンツを展開させていただいたのをもとに、私のほうで指定管理の別の駐輪場であるとか、東区にあります新潟市の資源再生センター、あと中央区の海辺にありますゆいぽーとも見させていただいておりますので、亀田の方に今まではあまり持ってきていなかったという実情がありますので、そちらの事業の付随しているものを実施事業という形にしますと、今度、参加される企業に、亀田の交流センターには来たことがない方が、別の施設で参加されてきた方が亀田の方に来ていただけるということで、そういうことがございますので、今回私が担当にさせていただいております。そういう形</p>

	<p>で、新しい、初めて来られる方から、またそこに付随された今までの利用の方以外の方の呼び込みという形で、稼働が回っていくという形にさせてもらって、それで順次上がるような形です。今までの方法とはまた別のコンテンツを私のほうで他の職員と協力して持ってくる予定にしておりますので、それで上がるような形で立てております。</p> <p>あと、次、3台という、こちらはマウンテンバイクですけれども、亀田の交流センターには江南区様がされているまちなか回遊レンタサイクル、そちらの自転車のように、こちらは通常業務ですけれども、プラス自主事業でうちの会社のほうで2年前からさせていただいているものです。そちらは別なのですけれども、レンタサイクルはとても好評です。無料だということもあります。そこで補えない部分をマウンテンバイク実施事業にさせていただいております。ただ、マウンテンバイクもそうなのですけれども、レンタサイクルについては予算の中から指定管理者としてさせていただいているという形になります。</p> <p>最後、研修は、管理人を含めまして年に何回も研修を受けております。そちらは予算外と、うちの指定管理の事業課でのやりくりで、それでも各地の研修に参加させて交流しつつレベルがアップするような形で行っております。</p>
山本委員	<p>レンタサイクルの今ほど自主事業などもつなぎながら、利用促進の方にいかれるというふうに言われていましたけれども、これからもいろいろなことをされると思うのですが、様式5の2に、傘の貸出、タオルの設置などあるのですけれども、傘の貸出というのは、どういう意味で挙げたのでしょうか。</p>
申請者	<p>レンタサイクルとマウンテンバイクを使われた後に、そこからまたバス停まで行ったりされる方が実はおられるのです。すでに亀田の市民会館と石宮の駐輪場でも、同じ青い傘の貸出をすでにしているのです。それがあまして、やはり利用される皆さんいらっしゃいますので、亀田の交流センターでも同じような形で行おうと思って提案させていただいております。</p>
山本委員	<p>分かりました。 (質疑終了)</p>

3 申請者評価・意見交換（非公開）

4 指定管理者候補者の確認

5 閉 会